

平成22年東部支部秋季講演会 講演プログラム

日 時：2010年 11月12日（金）
 場 所：タワーホール船堀

11月12日（金）

時 間	表 題	○講演者 著者
【第1会場】		
9:20 ~ 12:20	オーガナイズドセッションOS(1) 動的荷重を考慮した船体強度評価とその技術的背景 オーガナイザー：小川 剛孝	
	動的荷重を考慮した船体強度評価についての考察	○深沢塔一，高木 健，小川剛孝，岡 正義
	更なる機能要件を指向する構造設計法についての考察	○岡 正義，小川剛孝，高木 健
	設計不規則波を用いたコンテナ船の最大曲げモーメント推定とその統計的考察	○深沢塔一
	操船が曲げ振動を含む波浪荷重に及ぼす影響についての検討	○小川剛孝，高木 健，岡 正義
	大型コンテナ船の疲労強度への流力弾性応答影響に関する実船調査	○山本規雄，松本俊之，三宅竜二，豊田賢作
	不規則波中における荷重構造一貫解析	○小川剛孝，岡 正義
	繰返し塑性モデルに基づく変動荷重下の疲労き裂発生予測	○堤成一郎，後藤浩二，Fionn Dunne
【第2会場】		
13:40 ~ 16:20	一般講演 (G1)	
13:40 ~ 14:00	複数の安全対策のリスク削減効果の推定について	○金湖富士夫
14:00 ~ 14:20	油流出事故におけるFT線図のALARP領域の設定方式について	○金湖富士夫，山田安平
14:20 ~ 14:40	環境条件による衝突海難の類型化に関する研究	○伊藤博子，吉村健志，瀧本忠教
14:40 ~ 15:00	超小型舟艇等の復原性能に関する水槽実験	○田口晴邦，沢田博史，宮崎英樹，塚田吉昭
15:00 ~ 15:20	造船業とタックス・マネジメント	○長谷川記央
15:40 ~ 16:00	き裂開閉口モデルを適用した溶接継手の疲労き裂伝播解析（第1報）－ 変動振幅荷重を受ける溶接継手の疲労寿命予測－	○大川鉄平，島貫広志，野瀬哲郎
16:00 ~ 16:20	き裂開閉口モデルを適用した溶接継手の疲労き裂伝播解析（第2報）－ 超音波衝撃処理を施した溶接継手の疲労寿命予測－	○大川鉄平，島貫広志，野瀬哲郎
【第2会場】		
9:20 ~ 12:20	一般講演 (G2)	
9:20 ~ 9:40	熱水活動域周辺の生態系シミュレーション	阪本真士，○多部田茂，前田義明，福場辰洋， 藤井輝夫，山崎哲生
9:40 ~ 10:00	円石藻の生化学反応・生態モデル構築と海洋酸性化に対する影響評価	古川 誠，○佐藤 徹，鈴木 款
10:00 ~ 10:20	定置漁業の箱網揚網のための可撓性ホースネットの挙動解析	○北澤大輔，水上洋一，磯部正明，西郷清彦， 平井良夫，中川智之，戎井 章，細川貴志， 泉澤 宏，
10:20 ~ 10:40	高周波振動流場による推進	○寺尾 裕
10:40 ~ 11:00	海洋再生可能エネルギーの地産地消による船舶のCO2排出量削減に関する基礎的研究	村井基彦，○長嶺篤志，高橋賢士郎
11:00 ~ 11:20	「動揺制御波エネルギー推進船」の開発	○前田輝夫，木下 健，Chenliang Lu
11:20 ~ 11:40	垂直軸型可変ピッチ翼水車の可変機構とトルク特性について	○居駒知樹，藤尾慎太郎，増田光一，林 昌奎， 前田久明
11:40 ~ 12:00	MPS法によるカルマン渦の数値解析とその境界条件について	○柴田和也，室園浩司，崎原康平，酒井幹夫， 越塚誠一
12:00 ~ 12:20	非線形性の高い波に対する吸収法について	○大縄将史，沢田博史

13:40 ~ 17:00	オーガナイズドセッション0S (2) 浮体式洋上風力発電 オーガナイザー：井上俊司	
	洋上風力発電の展望と期待と課題	○荒川忠一
	浮体式洋上風力発電のパイロットプロジェクトのあり方	○鈴木英之
	ハイブリッドスパーの10モデルによる浮体式洋上風力発電に関する実海域実験	○宇都宮智昭, 佐藤 郁, 野本禎久, 高 清彦
	浮体式洋上風力発電設備の浮体構造の最適化	○福本 幸成, 土谷 学, 嶋田健司, 安野浩一朗, 岡田英明, 石原 孟
	洋上風力発電用六角形浮体の波浪中動揺性能	○経塚雄策, 粕谷 翔, 長沼弘樹
	洋上風力発電用浮体に関する大波高波浪中実験	○松浦岳大, 胡 長洪, 末吉 誠, 経塚雄策
	浮体式洋上風力発電における風車の回転慣性と浮体運動の相互作用について	坪郷 尚, 二瓶泰範, ○藤原英雄
	スパー型洋上風力発電施設の研究開発計画および風洞実験結果速報	井上俊司, 石田茂資, ○中條俊樹, 南 佳成, 二村 正, 佐藤 宏
	洋上浮体からの電力送電システムに関する技術開発計画	○長谷川隆章, 井上俊司, 宇都正太郎, 石田茂資, 藤原 智

【第3会場】

9:20 ~ 12:20	オーガナイズドセッション0S (3) 水面近傍飛行／飛翔体の流力／運動／航行特性 オーガナイザー：平山次清	
	有翼浅深度潜航水上船舶 (SSS) の可能性と運動特性	○平山次清, 平川嘉昭, 高山武彦
	可潜船舶の横運動中の流体力特性について	○上野道雄, 塚田吉昭, 沢田博史
	翼付き潜水船の流体力に関する研究	○土井康明, 岩下英嗣, 中島卓司
	可潜船舶 (SSS) のウェザールーティング	○庄司るり
	カナード式地面効果翼機の空力特性について	岩下英嗣, ○谷口弘樹, 田辺晃弥, 勝田貴志, Muniyandy ElanFovan
	数学モデルを用いた地面効果翼船 (WISES) の平水中滑走状態における運動特性の把握 第2報	○天谷一朗, 平川嘉昭, 高山武彦, 上野智裕, 平山次清
	小笠原航路における表面効果翼船の運用計画 (第2報)	○金平 誠, 秋元博路
13:40 ~ 16:40	一般講演 (G3)	
13:40 ~ 14:00	Experimental and Numerical Study on Interaction between Freak Waves and a Floating Body	○Xizeng ZHAO, Changhong HU
14:00 ~ 14:20	三次元重心検知理論による船舶のGM推定に関する基礎研究	○川田早紀, 渡邊 豊
14:20 ~ 14:40	波浪中抵抗増加低減のための船首水面上ステップの効果について	○黒田麻利子, 辻本 勝, 佐々木紀幸, 表 正和, 野嶋宣男, 加賀正人
14:40 ~ 15:00	斜波中の船体4自由度運動を考慮したCFDによる実海域抵抗増加の推定	鄭 昆, ○秋元博路
15:00 ~ 15:20	実船スケールにおける船体抵抗の数値予測	○黄 鎮川, 山口 一, 川村隆文, 大森拓也
15:40 ~ 16:00	ステレオPIVによるプロペラ前方ダクト周りの流場計測	○長屋茂樹, 大森拓也, 越智文俊, 福井洋
16:00 ~ 16:20	ポリマー溶出型塗料による平板模型を対象とした摩擦抵抗低減実験	○川島英幹, 千田哲也, 安藤裕友, 高橋千織, 吉川榮一, 芦田利彦, 川口靖夫, 本澤政明, 岩本 薫, 堀 利文, 牧野雅彦, 竹子春弥
16:20 ~ 16:40	内航フェリーの運航モニタリングによる運航性能評価について	○首藤雄太, 大和邦昭, 溝上宗二, 黒岩良太

【第4会場】

9:20 ~ 12:00	一般講演 (G4)	
9:20 ~ 9:40	予ひずみ鋼材の延性き裂発生挙動に関する研究	○山田剛久, 山下洋一
9:40 ~ 10:00	鋼溶接継手における脆性き裂伝播挙動の三次元シミュレーション	○中居寛明, 粟飯原周二, 井上健裕
10:00 ~ 10:20	LNGタンク用6%Ni鋼の開発	○古谷仁志, 齊藤直樹, 高橋康哲, 榎林勝己, 井上健裕, 植森龍治, 奥島基裕
10:40 ~ 11:00	スロッシング衝撃荷重を受けるパネルの弾性応答に関する実験研究	○渡邊尚彦, 安藤孝弘, 穴井陽祐, 村上睦尚, 田中義照, 佐久間正明
11:00 ~ 11:20	A study on uncertainties in the strength of a stiffened panel for structural reliability analysis	○Myo Myo Htun, Yasumi Kawamura
11:20 ~ 11:40	リスクを考慮した船舶のライフサイクル構造最適化の試みーバルクキャリアーのホールドフレーム構造を例としてー	○川村恭己, 宮崎水樹
11:40 ~ 12:00	サギングモーメントを受けるバルクキャリアの残存船体縦曲げ最終強度評価手法に関する検討について	○山田安平, 小川剛孝
13:40 ~ 17:00	一般講演 (G5)	
13:40 ~ 14:00	浮力制御方式バラストフリー船の船底開口部形状の設計に関する研究	○鈴木慎哉, 荒井 誠
14:00 ~ 14:20	バラスト水管理問題解決への新しい提案ー浮力制御方式バラスト・フリー船ー	○荒井 誠, 鈴木慎哉, 田中 優, 鈴木和夫
14:20 ~ 14:40	浮力制御方式バラストフリー船に基づくタンク内水循環の実験的研究	○田中 優, 荒井 誠, 鈴木慎哉, 鈴木和夫
15:00 ~ 15:20	二等船室とその提案 (副題: 坐席に代えての一段寝台群)	○福谷光雄
15:20 ~ 15:40	機関室の設計支援のための機関システムとモジュール分割の表現モデルの提案	○古賀 毅, 青山和浩
15:40 ~ 16:00	機関室のモジュール分割と設計の支援システムの構築	○古賀 毅, 青山和浩
16:00 ~ 16:20	On max/min-plus algebra approach for shipyard scheduling problems	○Khairul Hassan, 梶原宏之
16:20 ~ 16:40	レーザスキャナを用いた曲がり外板の精度評価システムの開発	稗方和夫, 大和裕幸, ○笈田佳彰, 榎本昌一, 古川慈之
16:40 ~ 17:00	シップリサイクルの3R化に向けた調査研究	○松尾宏平

【第5会場】

13:40 ~ 17:00	一般講演 (G6)	
13:40 ~ 14:00	マイクロ波バラストドップラーレーダによる実海域海面観測	○林 昌奎, 桂 祐介
14:00 ~ 14:20	流れ中におかれる回転する円筒構造物のVIV応答に関する基礎研究	○林 昌奎, 加藤浩一郎
14:20 ~ 14:40	水中走行クローラの滑り特性に関する初期検討	井上朝哉, ○塩澤拓哉, 高木健
14:40 ~ 15:00	小型AUV「MR-X1」の実海域試験(その1 針路制御試験)	○中村昌彦, 石橋正二郎, 百留忠洋, 吉田 弘, 青木太郎
15:20 ~ 15:40	不定期船輸送を対象とした港湾予約システムの制度設計	松倉洋史, ○寺西慶祐, 稗方和夫, 大和裕幸
15:40 ~ 16:00	(続報)日本発着の国際コンテナ輸送におけるネットワークとハブ港の選定と評価法	○滝沢尚士, 秋元博路, 田中謙司
16:00 ~ 16:20	見張り作業におけるエラーモードの抽出及び発生原因の検討	○西崎ちひろ, 伊藤博子, 吉村健志, 疋田賢次郎, 三友信夫
16:20 ~ 16:40	GPS信号のオンライン統計処理による船位の高精度推定	○寺田大介, 北川源四郎, 三好晋太郎
16:40 ~ 17:00	液体バッグ積載コンテナの壁面に加わる荷重について	○三田重雄